

兵庫県保険医協会神戸支部 研究会のご案内

# アルツハイマー病の早期診断と対応

## — 疾患修飾薬の登場を見据えて —

日時 2月17日(土) 15時~16時30分

会場 兵庫県保険医協会5階会議室

(JR・阪神元町駅東口を出て南へ徒歩7分)

講師 兵庫医科大学病院 脳神経内科

教授 武田 正中先生

参加費 無料

わが国の認知症患者数は2025年に約700万人になると予測される。認知症の原因疾患はアルツハイマー病(AD)が最も多く5~7割を占める。2023年9月にADの疾患修飾薬(根本治療薬)として、抗アミロイドβ抗体医薬がわが国で承認された。早期ADと軽度認知障害(MCI)が対象で、ADの進行抑制が期待される。この疾患修飾薬の使用にはADの診断バイオマーカー、つまり治療標的分子(アミロイドβ)の存在を確認することが必要になると思われる。

現時点ではADの診断は、臨床症状、経過、認知機能検査、脳MRIや脳血流シンチグラフィ検査で行われている。今後の疾患修飾薬の登場を見据えて、アミロイドPET、脳脊髄液や血液の体液バイオマーカーの開発が進んでおり臨床や研究に使用されつつある。ADの早期診断バイオマーカーや新しい疾患修飾薬の登場についての話題を取り上げ解説する。 【武田 記】

\*お問い合わせはTEL 078-393-1807 神戸支部担当 小西・呉(ゴ)まで

— 【神戸支部研究会参加申し込み】FAX 返信：078-393-1820 —

参加申し込み

地区 \_\_\_\_\_ 医療機関・施設名 \_\_\_\_\_

代表者お名前 \_\_\_\_\_ 参加人数 \_\_\_\_\_ 人 TEL \_\_\_\_\_

--- ZOOMによるオンライン参加申し込み ---

右の二次元コードもしくは下のアドレスからご登録お申し込みします。

自動返信メールでアクセス方法等をお知らせします。

<https://tinyurl.com/32kxx753>



# 兵庫県保険医協会 神戸支部ニュース

371号

2023年12月15日付

発行 兵庫県保険医協会神戸支部  
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5F  
兵庫県保険医協会 TEL078-393-1801 FAX078-393-1802

健康と医療について語り合う会

## どんな人が心筋梗塞になるの？



心筋梗塞の症状について講演された高橋知三郎先生(右)

神戸支部は、11月16日に神戸婦人会館で健康と医療について語り合う会「心筋梗塞～どんな人になるの？何に気を付けたらいいの？～」を開催し、15人(健聴者10人 ろう者5人)が参加。これは聴覚障害者らが医療や健康についての情報を学ぼうと定期的に開催する「聴覚障害者の医療を考える会(いのちを考える会)」の講師派遣の要請に応え、神戸支部が運営に協力しているもの。垂水区・高橋医院の高橋知三郎先生が講師を務めた。

心筋梗塞と狭心症の違いについて、狭心症は血管が狭くなった状態、心筋梗塞は血管が詰まった状況と紹介した。「胸が締め付けられるよう」、「焼けつくよう」な突然の激しい胸の痛み、苦悶の表情と息苦しさ・吐き気・冷や汗から心筋梗塞の症状も判断できると説明した。

心筋梗塞の死亡率は40%で極めて高いが、40%のうち病院に到着する前に約9割が死亡しているため、早期の救急要請と病院到着は極めて重要であると強調した。

心筋梗塞になる危険因子として、脂質異常症、高血圧、糖尿病、喫煙、家族歴、加齢などが取り上げられた。心筋梗塞には生活習慣病が深くかかわっているため、体を動かすこと、塩分を控えること、お酒を控えることと自分の心身状態に気を配ることを呼びかけた。

(次ページに参加者の感想を掲載)

健康と医療について語り合う会 感想

## 心筋梗塞は身近なことであると認識

「心筋梗塞」と耳にしますと、シニア世代に起こりやすい病気だと思っていました。数年前、ある女優さんが40代半ばで軽い心筋梗塞を発症した記憶があり、他人事ではないとのちを考えると参加しました。

サブタイトルの「どんな人になるの?なにに気をつけたらいいの?」は塩分の多い食事や運動不足の他に強いストレスや疲労の蓄積も心筋梗塞の要因のひとつだと知りました。

このご時世、ストレスなく生活することは難しいですが、上手に発散させたり気を付けようと思いました。

高橋先生、分かりやすいお話をありがとうございました。

【徳野 由美】

神戸・市民要求を実現する会 第13回総会

## 地方自治再生のため必要なこととは



各団体から現場の実態が報告され、共有した

神戸・市民要求を実現する会は第13回総会を11月18日に兵庫区役所で開催。あわせて、奈良女子大学教授の中山徹先生が講師を務め、「今こそ自治と公共性の再生を」をテーマに総合学習会を行い、25人が参加した。

総会では、同会事務局長の岡崎史典氏(兵庫労連)から活動報告、予算要望、2024年度方針、役員提案をし、参加団体の要求交流を深めて神戸市への要求行動につなげること、一人の声より多くの人の声を集めたことを呼びかけた。

中山徹先生は自治体の動向について、①国の政策(大型開発、地域医療構想、小中一貫校等)を無批判に受け入れ、②地域消費縮小対抗策として大型開発、インバウンドによる地域活性化に頼り、③公共施設の統廃合、民営化・民間委託、市民向け施策の削減、職員の非正規化をすすめていると紹介し、市民参加には背を向けていることを指摘した。

自治と公共の再生のため、大阪で広がる反維新の共同の取り組みを参考に、市民団体・労働組合が幅広い政党と議論、連携できるようにすべきこと、市民運動に参加する市民を増やす重要性等をアピールした。

兵庫県保険医協会

## 保険請求事務講習会(医科・初級)

2024年12月

保険請求事務を始めたばかりの方や経験年数の浅い方を対象とした、初級保険請求事務講習会を開催します。保険診療の仕組みから、点数計算、レセプトの作成など、保険請求事務の基礎を学びます。下記要領で開催いたしますので、奮ってご参加ください。

## ◆日時

2024年1月28日(日)10時~15時 ※昼食休憩あり

## ◆会場

兵庫県保険医協会5階(JR「元町駅」東口から南へ徒歩8分)  
※医療機関やご自宅等からのZoom視聴参加も可能

## ◆講師

ろっこう医療生活協同組合 灘診療所(神戸市灘区)  
所長 高野 修一 先生

## ◆プログラム

保険診療とは/窓口業務/点数の解説/診療報酬請求の実務/レセプト事例解説

## ◆来場定員・・・70人

事前申込順。定員超過の場合、1医療機関の参加人数を制限させていただく場合がございます。予めご了承ください。

※来場・Zoomとも申し込みの締め切りは1月19日(金)です

## ◆参加費

来場・Zoom参加いずれも1人につき7,000円(テキスト・資料代含む)  
※来場参加者で昼食弁当(お茶付)を希望の方は、別途1,000円

## 【Zoom参加の申し込み】

下記のQRコード又はURLからお申し込みください。登録後に確認メールが届きます



<https://x.gd/hkqgh>

※ご氏名の登録はローマ字等ではなく日本語表記で正確にご入力ください。

※登録後に確認メールが届かない場合は、お電話でご連絡ください。

※Zoom参加の方には、テキスト・資料は講習会1週間前を目途に郵送します。  
また、参加費の請求書・振込用紙は講演会終了後に郵送します。

## 【来場参加の申し込み】

お申し込み用紙をお送りします。

協会事務局(☎078-393-1840)までご連絡ください